

航空機産業セミナー

航空機産業における品質保証

航空機産業への参入にあたっては、高い品質マネジメントシステムの構築が求められます。本セミナーでは、長年にわたり航空業界の第一線でご活躍の講師をお招きし、航空機の安全性・信頼性を確保するため、部品製造に携わる企業に求められること等についてご講演いただきます。皆様の参加をお待ちしております。

日 時：平成27年10月13日(火) 14:00～17:00
(受付開始 13:30)

会 場：新潟県工業技術総合研究所 (新潟市中央区鏡西1-11-1)

参加費：無料

内 容

「航空機の変遷と品質保証の背景」

14:00～14:45

BearSupport代表 猪熊 公一氏

航空機産業において厳格な品質管理が求められている背景について、航空機開発の変遷や過去におきた航空機事故等を振り返りながら解説いただきます。

《講師略歴》

1973年のANA入社後、2006年に退職されるまで、成田空港支店客室部客室課統括課長、本社調達部[航空機担当]部長代理・担当部長、シドニー支店長兼シドニー全日空ホテル社長等を歴任され、客室乗務員の指導や航空機の売買等、幅広いセクションでご活躍。

その後、(株)ジャムコで内装品カンパニー資材部・専門部長を務められた後、2014年、航空機及び航空機部品製造等に関わるアドバイザーとして「BearSupport」を設立。

「グローバルな航空機産業への参入に向けて」

15:00～16:45

全日空商事(株)アビエーション事業部 プロジェクトディレクター 渡辺 進氏

航空機産業のグローバルな市場の状況とルールの概要を紹介いただくとともに、部品サプライヤーとしてどのような取組が求められるかを実践的な視点で解説いただきます。

《講師略歴》

2012年、ANAを退職され、全日空商事(株)に入社。ANAでは、整備本部の技術部門に長年従事され、主に航空機システムエンジニアリング、技術開発を担当。主要不具合防止のため、国内中小企業と協業して改良型部品を開発し、米国や日本の認証を多数取得。

長年にわたる欧米メーカーやMRO会社との業務を通じ、グローバルルールやMROの状況を学び、特に米国のメーカー、MRO会社、FAA、DERと広範なネットワークを持つ。

航空輸送技術センターや日本航空宇宙工業会等の委員を歴任。国内ルールの整備や航空産業の裾野拡大のための提言を行っている。

平成26年度地域オープンイノベーション促進事業

16:45～17:00

～航空機部品・装備品評価のための公設試広域ネットワーク構築の紹介～

新潟県工業技術総合研究所 企画管理室 専門研究員 星野 公明

別紙「参加申込書」にご記入の上、FAX又はE-mailで申し込み願います。

《お申込み・お問い合わせ先》〒950-8570 新潟市中央区新光町4-1

新潟県産業労働観光部産業振興課技術振興係 担当：堀井・橋詰

TEL：025-280-5244 FAX：025-280-5508

E-mail：ngt050030@pref.niigata.lg.jp